

## 井の頭公園でお花見!

春と言えば日本では花見の季節だ。どこでも桜が見える。桜は八分咲きが一番綺麗だ。そしてその次には桜吹雪が見られる。桜吹雪というのは、桜が散って、雪のように降ることだ。日本の桜は本当に美しかった!



皆さんぜひいろいろな桜を見に行こう。今回は井の頭公園の花見を紹介します。

井の頭公園は吉祥寺駅(京王線とJR線)の近くにある。そこではボートに乗れる。一時間600円かかる。けれどボートに乗って桜を見ると、気持ちがよくなった。さらに桜が散って、池の水面がピンク色になっていた。そこには弁財天がある。私もお金を洗って、祈った。金運上がれ!ロト当たれ!(笑)

(記事:リム チャイイン)



## 新宿御苑でお花見!

4月17日、学校のみんなで新宿御苑にお花見に行きました。天気は晴れで、お花見に来た人もいっぱいでした。お花見にはいい日でした。そこで、桜を見るのは初めての学生もいました。みんなは桜の木の下に座りました。そして、みんなはおもしろいゲ

ームしたり、桜の写真を撮ったりしました。楽しいゲームでした。学生と先生の笑顔は桜のように咲いていました。最後にクラスで分かれて自己紹介を桜の下でしました。新しいクラスですから、いい天気といいお花と一緒にクラスみんなで思い出を作りました。

(記事:凌 佳文)

## 新宿の名所

とうきょうとちょう

## 東京都庁 訪問

東京都庁は東京の行政事務を行う役所でありながら、東京の有名な所です。観光客は第一本庁舎の45階へ行けます。1階から高速エレベータで行くのは55秒しかかかりません。天気がいい日は富士山も見えます。

開放時間 平日 9:30-17:00

週末・祝 9:30-19:00 ★月曜日は休み

みなさんも一度は行ってみてください!

(記事:凌 佳文)





今、クラブ活動が熱い!!

# クラブの部長に インタビュー

## 卓球クラブ部長 張コウさん

Q : クラスメイトになって以来、チョウコウさんによく卓球に関する話を聞いているので、大好きだとわかります。卓球に関心を持ち始めたのはいつか覚えていますか。

A : 実は母が卓球が上手で、レジャーとしてしています。私は小学生の時から毎日母に連れられて体育館や公園に行き、教えてもらったり、二人で試合をやったりしました。そのうちに卓球の楽しさを感じだんだん好きになりました。

Q : 今、君の姿を見るとけっこう筋肉がついていますね。これも卓球をやっているからですか。

A : ハハハ、うれしいなあ(笑)。そうだと思いますよ。やっぱりあきらめず運動していれば健康にいいと実感しました。

Q : 卓球部の魅力を教えてください。

A : たくさん外国人が集まって友達を作ったり、卓球を楽しんだり、日本語も上達します。それに・・・

\* 男子 (特に彼女がいない人) は、もっと私みたいにかっこよくなりますよ。

(もちろん冗談です)

\* 進学などのストレスを発散することができて、いい気持ちでやる気を取り戻せます。

\* 協調性が身につけられますよ。

(記事:タレイア)

## サッカークラブ オムジェヨンさん

Q : サッカークラブはどこでしますか。

A : 新大久保病院の前、西武新宿の近くでします。

Q : サッカークラブの人数は何人ですか。

A : 9 ~ 10 人くらいです。

Q : いつしていますか。

A : 日曜日、午前 9 : 30 から 3 時間しています。

Q : みなさん、サッカーをする理由はなんですか。

A : サッカーをしたいですから。上手じゃなくてもいいです。

Q : 部長さんは韓国で週に何回サッカーをしましたか。

A : 1 週間に 2, 3 回します。小学校からして中学校もクラブに参加しました。

でもけがをして夢破れました。残念です。

Q : K C P のチームは今まで試合をしたことがありますか。

A : はい、今年の 2 月 1 日に日本人のチームと試合をしました。

雑誌「スポーツのひろば」に KCP サッカークラブが紹介されました。



(記事:リ チョウゼン)

## 新 舎 介 紹

## 和 室 と 庭 園



普通の学生達はまだ7階を知らないと思う。そこで今日は茶道部員の私が7階を紹介する。7階は和室で、部屋は2つだ。入る前に靴をぬいで、きれいな靴下をはかなければならない。日本の文化だと思う。外には庭もある。庭にいろいろな花が栽培されている



る。毎月、違う花が咲くので毎回和室に行く前に、今日はどんな花が咲いているかなと思う。いつも楽しい気持ちになる。もし、機会があったら、ぜひ7階へ行って、和室を見てください！

(記事:張エツテイ)

## あ な た は

## 図書室派? それともラウンジ派?

4月になって、なじみのある旧校舎にさよならして、新しい校舎に移転しました。名残惜しいですが、新しいしよくなったところもたくさんあります。ラウンジには自動販売機も置かれたし、以前よりもっと広くて、テレビも見られるようになりました。図書室も以前より広くなったし、本の数も増えたし、いろいろなところがよくなりました。学生たちは図書室だけではなく、ラウンジでも一生懸命勉強しています。学生たちにどんなところがいいか、よくないところがあるか、聞いてみました。



「図書室はみんな静かだし、勉強に集中できます。」 M41 トウ・ウキンさん  
みんなそう考えていますが、困る点もあるようです。

「図書室は静か過ぎるから、小さな音でも反応してしまいます。たとえばイスを動かすときやかばんをかけるときの音が大きく聞こえて困ります。」 M43 チョウ・ギョクさん

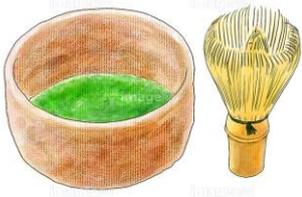
「静か過ぎて小さい声でもうるさいこともあるし、息が詰まることも あります。」 M42 ミゲル

でもそういう人はラウンジで友達と自由に勉強できます。皆さんはどうですか?どちらのほう勉強しやすいですか。でも黒猫白猫という鄧小平の言葉のように、自分のスタイルに合ったところで勉強したらいいですね。最後に図書室の利用について少し紹介します。

机:机の中にかばんが置けます。 本:名前とクラスを書いて、1週間・2冊まで借りられます。

コンピューター:名前を書いて許可をもらったら使えます。コンセント:自分のパソコンもつなげます。

(記事:オムジェヨン)



## 茶道クラブ 金ウンドクさん



凌 : こんにちは、新聞部の凌と申します。

キム: こんにちは、茶道部

のキムです。部長ではないんですが、宜しくお願いします。

凌 : 宜しくお願いします。では早速ですが、茶道部は何人いますか？

キム : 9人ぐらいです。

凌 : いつ、どうして茶道部に入ったんですか？

キム : 日本の文化を習いたいから、レベル3のときに茶道部に入りました。日本の文化はおもしろいし、和服もきれいだし・・・。ですから茶道部に入りました。

凌 : どんな文化を習いましたか？

キム : いつもお茶の点て方を習っています。日本のお茶では順番に道具を使います。まずは茶杓を使って茶入れからお茶を茶碗に入れて、そしてきれいな水を沸かして、茶碗に入れます。

凌 : 水道水ですか？

キム : いいえ、コンビニで買った水です。水道水ではありません。

凌 : 誰に習っていますか？

キム : 皆川先生です。

凌 : 普段ではどこで活動を行いますか？

キム : 毎週の火曜日と金曜日は活動の日です。普段は本館の7階で活動しますが、時々四谷区民センターで活動が行われます。また三ヶ月に一回、イベントがあります。

みんなにお茶をたててあげますよ。

凌 : ありがとうございます。茶道はおもしろいですね。

キム : はい、お茶会の時、ぜひ来てくださいね。

(記事: 凌 佳文)

